

バリアフリー体重計

SMOOZER™

(型式 : DP-7500PW)

取扱説明書



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保存し、必要なおきにお読みください。

はじめに

この度は、バリアフリー体重計 “SMOOZER™”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

このほかりは、載台高さを低くしたバリアフリー設計により、障害者の方(車いす)及び、高齢者による乗り降りが容易になっていますので、病院・介護施設など幅広い施設でお使いいただけます。

また、20g単位で体重を確認することができる「拡張表示機能（取引証明用には使用できません）」や、オプションでの「無線通信機能」など画期的な機能を搭載しております。

この“SMOOZER™”をいつまでも最適な状態でお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みいただき、十分にご活用くださいますよう、お願い申し上げます。

目次

	頁
1章 ご使用前にお読みください	2
1-1. 安全に正しくお使いいただくために.....	2
1-2. 使用上の注意とお願い.....	4
1-3. このような機能があります.....	6
1-4. 製品の構成.....	6
1-5. 各部の名称.....	7
1-6. はかりの性能を維持させるために.....	7
1-7. 指示計と計量部の良好な通信を行うために.....	8
2章 ご使用前の準備	9
2-1. 乾電池のセット及び交換方法、A Cアダプタのセット方法.....	9
2-2. 設置場所について.....	10
2-3. 表示部及びキー操作部について.....	11
3章 基本操作について	12
3-1. 計量のしかた.....	12
3-2. 電源オフのしかた.....	12
3-3. 零点リセットのしかた.....	13
3-4. 風袋引きのしかた.....	13
3-5. 風袋引きの取り消しかた.....	13
3-6. プリセット風袋引きのしかた.....	14
3-7. プリセット風袋引きの取り消しかた.....	14
3-8. プリセット風袋引きの設定のしかた.....	15
3-9. 表示固定のしかた.....	15
3-10. 表示固定の取り消しかた.....	16
3-11. 拡張表示のしかた.....	16
4章 ユーザパラメータについて	17
4-1. ユーザパラメータについて.....	17
4-2. ユーザパラメータ表.....	17
4-3. ユーザパラメータの変更方法.....	19
5章 使用地域別の重力加速度について	20
6章 その他	21
6-1. オプションの種類.....	21
6-2. 指示計のエラー表示.....	22
6-3. 計量部の表示.....	25
7章 仕様	26

1章 ご使用前にお読みください

1-1. 安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この「安全に正しくお使いいただくために」は、安全にお使いいただき、ご使用される方や他の人々への危害や財産の損害を防止するためのものです。

また、本取扱説明書は大切に保管してください。

●表示と意味については次のように定義しています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受けたりする恐れがある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 禁止	してはいけないことを表しています。
 強制	しなければならないことを表しています。

●はかりのご使用前に、以下の“危険”、“警告”、“注意”事項をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

 危険	
 : 感電事故を避けるために	A C アダプタのコードは、足、運搬車などで踏まないようにしてください。 A C アダプタの抜き差しは、A C アダプタ本体の樹脂部を持って確実に行ってください。
 : 爆発、引火事故を避けるために	防爆機能を備えておりません。 可燃性ガス、危険物などの存在する場所での使用は避けてください。
 : 火災、感電事故を避けるために	万一煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態で使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに A C アダプタをコンセントから抜いてください。 煙が出なくなるのを確認して購入先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。

警告

- ⊘ : 不安定な場所で使用しない。
傾いていると、転倒して思わぬ事故になる恐れがあります。台の上に置いて使用する場合は、特に安全を確認して使用してください。
- ⊘ : 設置・移動の際は少なくとも 2 名以上で行ってください。
はかりが転倒して思わぬ事故になる恐れがあります。
- ⊘ : 手すり付きの場合、設置・移動の際は両側の手すりをそれぞれ持って持ち上げないでください。
手すりが外れてはかりが落下して思わぬ事故になる恐れがあります。
- ⊘ : 手すり付きの場合、手すりを取り付けるネジはしっかり止めて固定してください。
手すりが外れて思わぬ事故になる恐れがあります。
- ⊘ : 計量部の隙間、穴などに指を入れない。
ケガ、故障の原因になります。
- ⊘ : 破損した表示内部から出た液体を口に入れない。
毒性がありますので、あやまって口に入れないよう、特にご注意ください。
- ⊘ : 保管の際は壁などに立てかけない。
はかりが転倒して思わぬ事故になる恐れがあります。
- ⊘ : 日本国以外では使用しない。
2.4GHz 帯を使用する無線機器であり、日本国内の安全規格に適合した製品となるため、海外で使用することはできません。
- ⊘ : 電波使用が禁止されている場所では使用しない。
本機の電波で電子機器や医療機器（例えばペースメーカー）などに影響を及ぼす恐れがあります。

注意

- ⊘ : 指定以外の電池を使用しない。
乾電池の破裂・液もれにより、火災、ケガ、汚損の原因になります。
- ⊘ : 乾電池を火や水の中に入れて、加熱したりしない。
破裂する可能性があります。
- ❗ : 電池の極性は指示通りに装着してください。
液漏れ、破裂する可能性があります。
- ⊘ : 乾電池をなめたり口に入れない。
乾電池を小さなお子様の手が届くところに置かないでください。
- ⊘ : 乾電池が切れたまま放置しない。
乾電池が液もれて、内部が腐食する場合があります。
- ⊘ : はかりを落とさない。
故障の原因になります。

注意

 : はかりの分解・改造をしない。

分解・改造をしないでください。取引証明用として使用できなくなるばかりでなく、以後のサービスを受けられなくなる場合があります。

 : はかりに水をかけない。

はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。故障の原因になります。

1-2. 使用上の注意とお願い

●故障の原因

- (1) 表示部、キー部を爪、先の尖った物で押さないでください。
- (2) 計量部の移動の際は、手すりは取り外し、水平調節脚は最も低い状態に固定し、必ず移動用ハンドルを持ち、移動用キャスターを支点を立て、転倒しないようゆっくりと移動させてください。
- (3) 必要以上に手すりによいかからないでください。転倒する恐れがあります。
- (4) 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- (5) 計量部の上に物を落としたり、飛び乗ったり、指示計を落下させたりしないでください。
- (6) シンナー・ベンジンなどでは拭かないでください。
- (7) 一切の分解、改造はしないでください。内部部品で手などを負傷する危険があります。
- (8) 水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。

●計量不良の原因

- (1) 火気・蒸気の近く、直射日光や冷暖房機の風が当たる場所で使用しないでください。
- (2) 過度の衝撃や振動及び強い電磁波が発生する機器類（電子レンジ・携帯電話機など）の近くでは使用しないでください。
- (3) 荷重に充分耐えられる水平で安定した場所で使用してください。
- (4) 計量部の底面と床との間に物が挟まれていないことを確認してください。
- (5) 指定の使用環境にて使用してください。（使用環境 +5℃～+35℃，30%RH～85%RH 結露無きこと）尚、指定の環境範囲内であっても、下記のように結露が発生する状況下では計量不良が起こる場合があります。
 - 1) 高温度の環境下で長時間使用又は保存されたとき。
 - 2) 湿度が低くても急激な温度変化を与えたとき。（冷水などをはかりにかける。）
 - 3) はかりにクーラーなどの冷気、又は湯気、水蒸気などがかかる雰囲気で使用したとき。
- (6) 直接アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなどの薬品を噴霧しないでください。

●乾電池について

- (1) アルカリ乾電池、マンガン乾電池を一緒に使用しないでください。一緒に使うと、液もれや破裂の原因になります。
- (2) 電池切れを示すサイン(指示計は[-bat-]表示、計量部は電源ランプが点滅)を表示したら速やかに乾電池を取り替えてください。
電池交換は、4本全て新しい乾電池に交換してください。古い乾電池が混じると液もれしたり、極端に電池の寿命が短くなったりします。
- (3) 電池の交換の際は、極性（+、-）を表示の通りに装着してください。間違った場合は故障の原因になります。
- (4) 長期間（約1ヶ月以上）使用しない場合は、乾電池をはかりから取り外してください。乾電池が液もれし、はかり内部が腐食する場合があります。

- (5) ACアダプタ使用時は、必ず乾電池をはかりから取り外してください。乾電池との併用は絶対しないでください。
- (6) 指示計でニッケル水素電池をご使用の場合は、電池に付属の取扱説明書記載の注意事項などを良くお読みになり、特に使用環境、使用温度などを遵守した上でご使用ください。

●Bluetooth™について

本機は2.4GHz帯を使用していますが、他に同じ周波数を使っている無線機器との電波干渉を防止するため、次の事項に注意してご使用ください。

- (1) 本機の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- (2) 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- (3) 万一、本機と移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに本機の使用を停止してください。

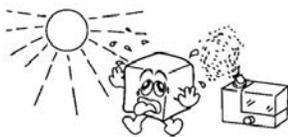
始業時点検のお願い

計量法では、適正な計量の実施を求められており、始業時の点検、質量チェックを実施してください。

保管・廃棄について

●保管場所について

- (1) 高温／多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所で保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。
- (2) はかりは精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所・加わりやすい場所での保管は避けてください。



●廃棄について

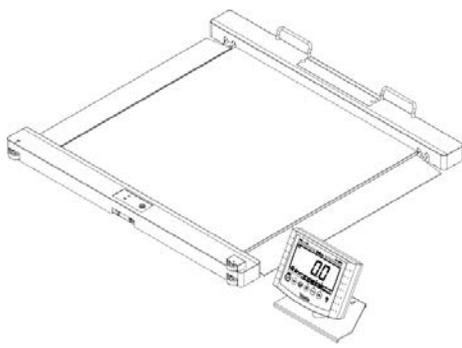
- (1) はかりを廃棄する場合、はかりは産業廃棄物（燃えないゴミ）となります。
廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。
- (2) 使用済み乾電池を廃棄する場合
使用済み乾電池は電極にセロテープを貼り（ショートすると危険なため）、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。

1-3. このような機能があります

P-7500PW シリーズには、下記のような機能があります。計量する目的に応じてお役立てください。

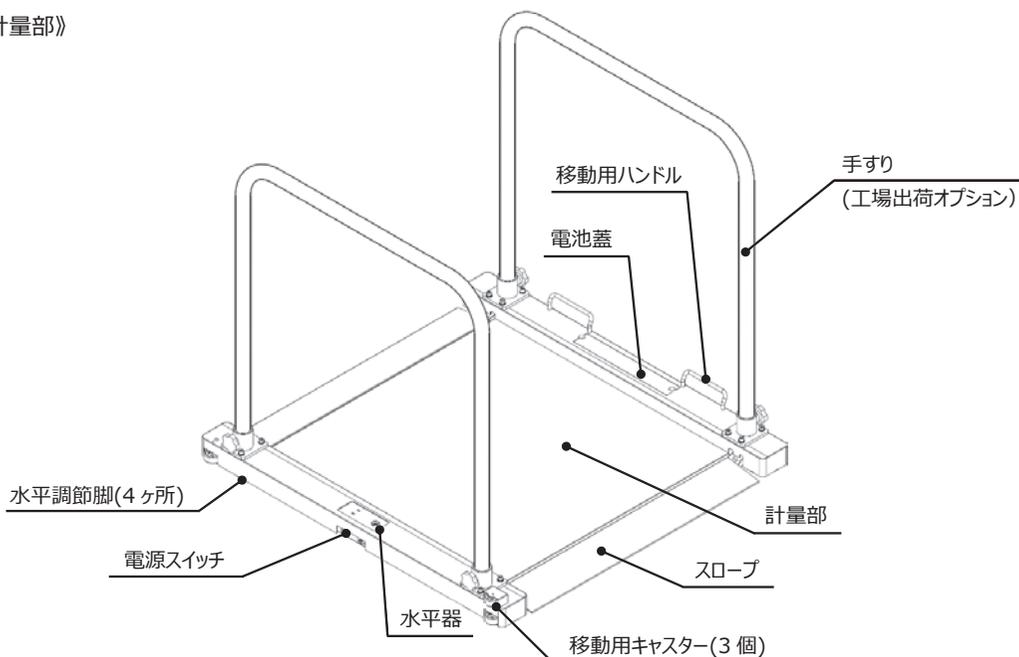
目 的	方 法
【オートオフ】(P.17 参照) はかりの電源を自動的にオフさせたい (乾電池使用時のみ)	出荷時設定は 15 分です。 ユーザパラメータ設定により変更できます。
【風袋引き機能】(P.13 参照) 車いすまたは衣服の質量を 0 表示させたい	 キーを使ってワンタッチで風袋引きができます。
【プリセット風袋引き機能】(P.15 参照) ある特定の数値の風袋引きを行いたい	 キーを押すと、設定したプリセット風袋を呼び出しすることができます。
【表示固定機能】(P.15 参照) 計量した質量値を固定させたい ※この機能は取引証明用にはご使用できません。	はかりが安定すると表示値を固定し、乗っている間は表示が変わりません。 はかりから降りると表示固定は解除します。
【拡張表示機能】 100g 単位ではなく 20g 単位で表示を確認したい ※この機能は取引証明用にはご使用できません	拡張表示キーを使って 20g 単位で質量値をみるすることができます。

1-4. 製品の構成

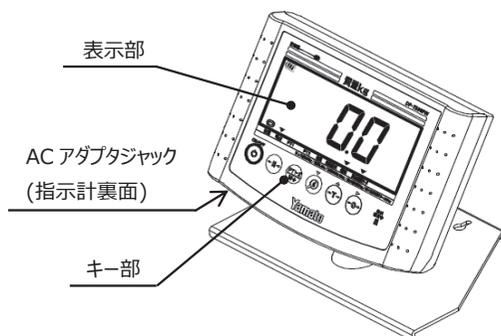
計量部・指示計	付属品
	<ul style="list-style-type: none"> ● 取扱説明書、保証書 ● マンガン乾電池(計量部用)  <p>※指示計でもご使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● A Cアダプタ(指示計用)  <p>※計量部でも使用できます</p>

1-5. 各部の名称

《計量部》



《指示計》



1-6. はかりの性能を維持させるために

- 計量部を清掃する場合は、直接はかりに水はかけず、湿った布などで汚れを拭き取ってください。布などを湿らす際、汚れた水、不純物の入った水を使用すると故障の原因になります。
- 汚れを落とす場合は、柔らかい布を使用してください。たわしやブラシなどは使用しないでください。
- 分解や改造は絶対にしないでください。故障の原因になります。万一、誤って分解した時は必ずご購入された販売店または、弊社へ連絡願います。
- 指示計を落としたり、テーブルなどの固いものに当てたりしないでください。
- 電池交換後、指示計ではケースを、計量部では電池蓋を確実に締めてください（乾電池交換方法参照）。
- 表示部、スイッチ部等を爪や尖った物で押さないでください。

1-7. 指示計と計量部の良好な通信を行うために

指示計と計量部が Bluetooth 接続する動作範囲は、指示計と計量部間が見通半径で 5m 以内です。

見通しが良い場合であっても、使用環境によっては指示計の表示更新頻度が悪くなったり、指示計と計量部の通信が行えず[inF06]とエラー表示するなど、正常に動作できない場合があります。

ご使用前に、安定して通信が行えるか、指示計と計量部の配置をご確認ください。

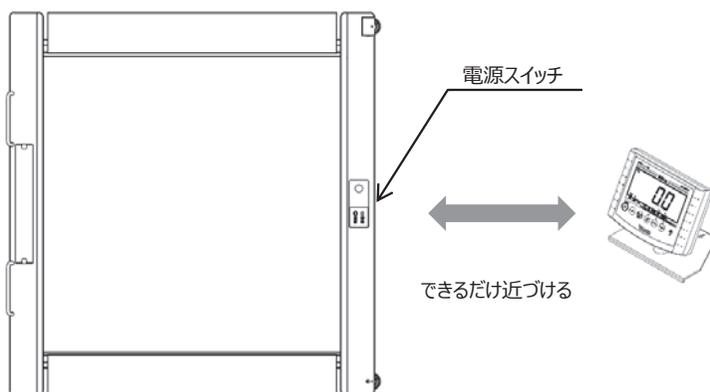
(1) 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。次の環境下の場合は、Bluetooth™通信が途切れてしまう場合があります。

- ・指示計と計量部の間に人体がある場合
- ・指示計と計量部の間に金属や壁などの障害物がある場合

接続性が悪い場合は、計量部を基準に指示計の配置について、下図を参考に接続性が改善する場所をご確認ください。

接続性が改善するよう、できるだけ指示計を計量部に近づけてください。

それでも改善しない場合、指示計を計量部の電源スイッチ側に配置すると接続性が良い傾向にありますので、指示計を計量部の電源スイッチ側の方に配置してください。



(2) 無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。

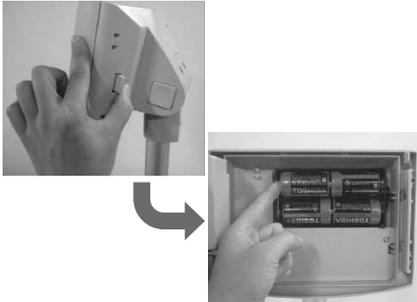
(3) IEEE802.11g/b/nの無線 LAN 機器と本機などの Bluetooth™機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり、接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

2章 ご使用前の準備

2-1. 乾電池のセット及び交換方法、A Cアダプタのセット方法

《指示計部》

乾電池



- ①指示計後部の開閉レバーを手前に引いて、ケースを開けてください。
- ②ケースを開けると電池ボックス(単1形乾電池4本)がありますので、乾電池をセット(または交換)してください。

注1) 交換の際は4本すべて新しいものと交換してください。

使用中のものが混ざると液漏れや電池寿命低下の原因となります。

注2) 性能の異なる乾電池(マンガン乾電池とアルカリ乾電池など)を一緒に使用しないでください。

ACアダプタ

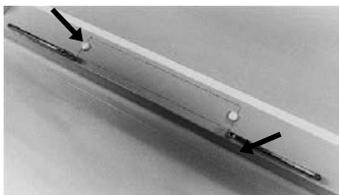


- ①指示計下部にA Cアダプタのプラグをしっかりと差し込んでください。
A Cアダプタは必ず専用のものを使用してください。異なったものを使用すると、故障の原因になります。

乾電池との併用はできませんので、必ず全ての乾電池を取り外してからご使用ください。

《計量部》

乾電池



- ①電池蓋を留めているツマミを回して電池蓋を外してください。
- ②電池ボックス(単1形乾電池4本)がありますので、乾電池をセット(または交換)してください。

注1) 交換の際は4本すべて新しいものと交換してください。

使用中のものが混ざると液漏れや電池寿命低下の原因となります。

注2) 性能の異なる乾電池(マンガン乾電池とアルカリ乾電池など)を一緒に使用しないでください。

ACアダプタ



- ①計量部側面のA Cアダプタジャックにしっかりと差し込んでください。

A Cアダプタは必ず専用のものを使用してください。異なったものを使用すると、故障の原因になります。

注1) 付属のA Cアダプタは、指示計と計量部共にご使用いただけます。

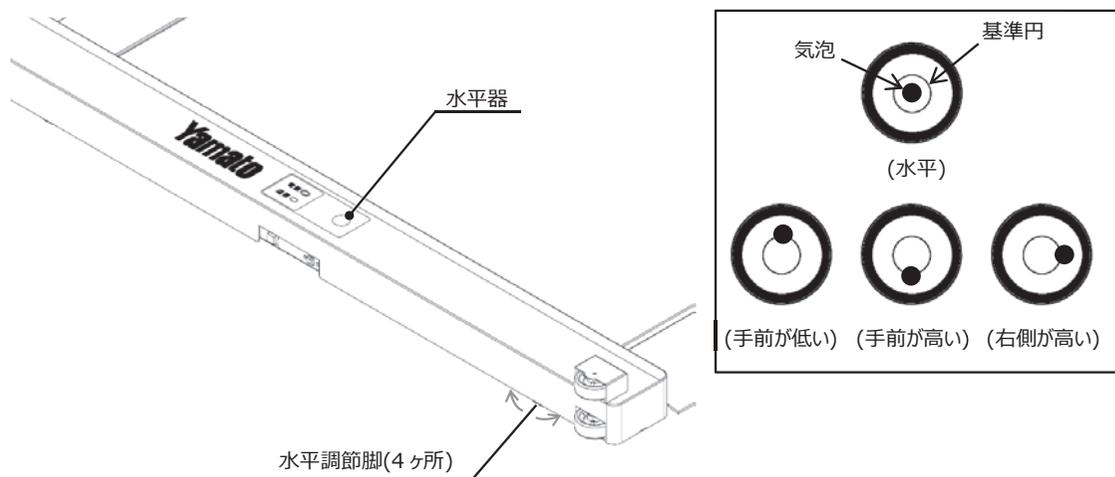
2-2. 設置場所について

■ はかりを移動させる

- (1) 移動の際は、はかりが転倒して思わぬ事故になる恐れがあるため、安全を確認しながら、少なくとも2名以上で行ってください。
 - ・ACアダプタを接続している場合は、必ず外してから移動をさせてください。
ACアダプタを接続したままのはかりを起こすと、ACアダプタジャックが破損する恐れがあります。
 - ・手すり付きの場合は手すりを取り外してください。
手すりを持って移動させると、思わず手すりが外れてはかりが転倒したり、周囲の壁などに接触する際に周囲を傷づけるだけでなく、手や身体を負傷する恐れがあります。
 - ・移動ルートに人や障害物が無いこと、移動できるスペースがあることを確認してください。
 - ・水平調節脚を最も低い状態に固定してください。移動中の振動で水平調節脚が落下する恐れがあります。
- (2) 移動用キャスターをしっかりと持ち、はかりを立ててから移動用キャスターで転倒しないようゆっくりと移動させてください。
- (3) 床面の傾斜や凹凸がある場合は、特に注意して移動させてください。
- (4) 向きを変えるときは、一旦止まった後、前側を少し浮かして向く方向を変えてください。
向きを変える際は、はかりで足を挟んだり、倒れないように注意してください。

■ はかりを設置する

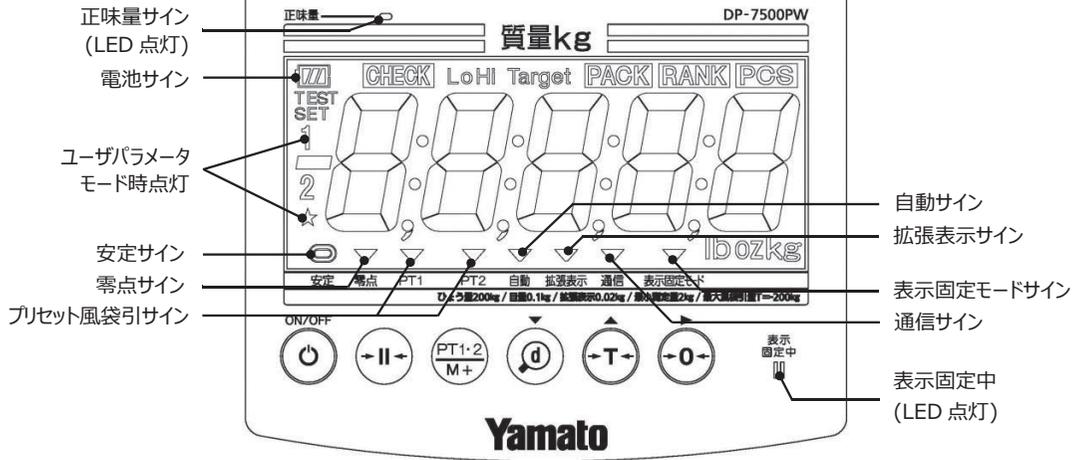
- (1) 設置の際は、移動用ハンドルをしっかりと持ち、移動用キャスターを支点にゆっくりと降ろし、設置してください。
降ろす際は、足を挟まないように注意してください。
- (2) はかりを使用するときは、必ず水平に設置してください。水平でないと、正しい計量ができません。
また、がたつきがあっても正しい計量ができません。
計量部は傾いた床に置かないでください（水平調整できる範囲を超える場合）。
- (3) 計量部底面には、水平を調節するための水平調節脚があります。なるべく平らな場所で水平器の気泡が基準円の中心に来るよう、水平調節脚を回して調節してください。また、水平調節脚が浮かないように調整してください（右に回すとはかりは下がり、左に回すとはかりは上がります）。
- (4) 手すりが付いている場合は、設置後の最後に手すりを取り付けてください。手すりの取り付けにあたっては、取り付けネジをしっかりと止め固定してください。



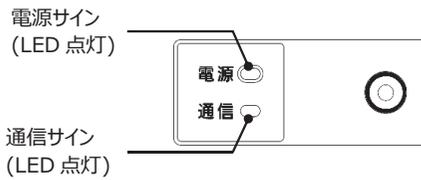
2-3. 表示部及びキー操作部について

表示部

《指示計部》



《計量部》



キー部 (質量表示時)

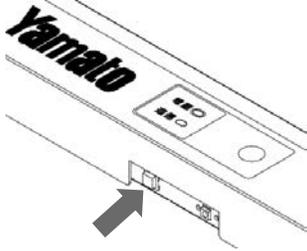
通常の質量を表示しているときは、各機能のサインが点灯しています。

	電源 ON/OFF キー 電源を入れる時に押すと電源を ON します。 電源を切る時は、電源が切れるまで押し続けます。
	零点リセットキー 零点をリセットします。 設定時は設定値の桁を右へ移動させます。
	風袋引きキー 風袋引きします (ワンタッチ風袋引き)。 設定時は値を + 1 します。
	拡張表示キー 計測し、安定サインが点灯している時に押すと 0.02kg 単位の表示に代わります。キーを離すと約 5 秒後に 0.1kg 単位の表示に戻ります。 この機能は取引証明用には使用できません。 設定時は値を - 1 します。
	プリセット風袋・加算キー プリセット風袋の設定値を呼出しし、押す都度 PT1、PT 2 と順に切り替えることが出来ます。 計量中は、計量結果の加算及びオプション時のデータ送信などに使用します。
	表示固定モードキー はかりが安定したときに計量値を固定します。 この機能は取引証明用には使用できません。 押すたびに表示固定機能をオン・オフします。

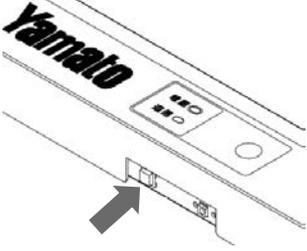
3章 基本操作について

3-1. 計量のしかた

例) 電源オンして、体重を計量する場合

	操作説明	表示内容
①	<p>計量部の電源スイッチを押して、電源を入れます。 電源ランプが点灯し、通信ランプが点滅します。 ※指示計と接続していない間、通信サインは点滅します。 指示計の電源を先に入れている場合、通信ランプは点滅からすぐに点灯へ変わります。 ※先に電源を入れる順番はありません。</p>	
②	<p>指示計の  を押しください。 全ての表示が点滅した後に、0.0 を表示します。 ※計量部の通信ランプは、指示計と接続すると点滅から点灯に代わります。 指示計の通信サインは、計量部と接続していると点灯状態になります。</p>	
③	<p>表示がゼロであることを確認してから、はかりに乗ってください。 体重 (65.0kg) を表示し、はかりが安定すると安定サインが点灯します。</p>	

3-2. 電源オフのしかた

	操作説明	表示内容
①	<p>(指示計) 電源が切れるまで  を押し続けてください。 電源がオフします。</p>	
②	<p>(計量部) 電源が切れるまで電源スイッチを押し続けてください。 電源ランプ及び、通信ランプが消灯し電源がオフします。 ※指示計の電源が入っていない時、5分後に自動的に電源がオフします。</p>	

3-3. 零点リセットのしかた

	操作説明	表示内容
①	<p>0- を押してください。 零点をリセットし、0.0 を表示します。</p>	

3-4. 風袋引きのしかた

例) 2kg の衣服を風袋引きする場合

	操作説明	表示内容
①	<p>衣服をはかりに載せてください。 表示部には衣服の質量 (2.0kg) を表示します。</p>	
②	<p>安定サインが点灯したら T- を押します。 正味量サインが点灯し、0.0 を表示します。</p>	
③	<p>計量部に乘ってください。 衣服の質量を差し引いた体重 (70.0kg) を表示します。</p>	

3-5. 風袋引きの取り消しかた

	操作説明	表示内容
①	<p>はかりから衣服を取り除いてください。 衣服の質量 (2.0kg) をマイナス表示します。</p>	
②	<p>0- を押してください。 正味量サインが消灯し、0.0 を表示します。</p>	

3-6. プリセット風袋引きのしかた

例) PT2 に登録した 12.5kg の車いすを風袋引きする場合

	操作説明	表示内容
①	<p>  を押すと PT1 のプリセット風袋引きをし、再度  を押すと PT2 のプリセット風袋引きをします。 更に  を押すと、PT1 のプリセット風袋引きをします。 適用しているプリセット風袋が分かるよう、正味量サインと同時に PT1 または PT2 サインが点灯します。 ※はかりに何も載ってない状態でないと、プリセット風袋引きはできません。(零点サインの点灯を確認) </p>	
②	<p> 計量部に乘って下さい。 登録した車いすの質量を差し引いた体重 (58.4kg) を表示します。 </p>	

3-7. プリセット風袋引きの取り消しかた

例) 1.5kg の風袋量を取り消す場合

	操作説明	表示内容
①	<p> はかりから風袋物を取り除いてください。 風袋量分 (1.5kg) をマイナス表示し、零点サインが点灯します。 ※はかりに何も載ってない状態でないと、風袋量の取り消しはできません。(零点サイン点灯を確認) </p>	
②	<p>  を押してください。 正味量サイン及び PT1 または PT2 サインが消灯し、0.0 を表示します。 </p>	

3-8. プリセット風袋引きの設定のしかた

例) 1.5kg の風袋値を PT1 に設定する場合

	操作説明	表示内容
①	<p> を押し続けると、プリセット風袋 1(PT1)の風袋設定表示に変わります。</p> <p>あらかじめ風袋量を設定している場合は、設定した風袋量を表示します。</p> <p>更に  を押すとプリセット風袋 2(PT2)の風袋設定表示に代わります。</p>	
②	<p>風袋値を「1.5」に設定してください。</p> <p> : 設定風袋値の桁を右へ移動します</p> <p> : 設定風袋値を「+ 1」します</p> <p> : 設定風袋値を「- 1」します</p> <p>風袋量設定後、 を押し続けてください。</p> <p>※ 前回設定した風袋量を変更しない場合は数値は入力せずに  を押し続けてください。</p>	
③	<p>設定完了後、入力した風袋設定値をマイナス表示し、正味量サインが点灯して風袋量 1.5kg を引いた状態での計量が可能となります。</p>	
④	<p>計量部に乗ってください。</p> <p>風袋物の 1.5kg の風袋量を差し引いた体重 (68.5kg) を表示します。</p>	

3-9. 表示固定のしかた

例) 50kg の体重を表示固定する場合

注) 表示固定機能は、取引証明用には使用できません。

	操作説明	表示内容
①	<p> を押しください。</p> <p>表示固定モードサインが点灯します。</p> <p>再度押すと、表示固定モードサインは消灯します。</p>	
②	<p>はかりに乗ってください。</p> <p>安定後、表示固定中サインが点灯し、体重表示を固定します。</p> <p>注) はかりに乗っている間は表示固定したままとなります。はかりから降りると表示固定を解除します。</p>	 <p style="text-align: center;">表示 固定中 赤色に点灯</p>

3-10. 表示固定の取り消しかた

	操作説明	表示内容
①	<p>⏻ を押してください。 表示固定モードサインが消灯し、表示固定モードを解除します。</p>	 <p>表示 固定中</p>

3-11. 拡張表示のしかた

注) 拡張表示機能は、取引証明用には使用できません。

	操作説明	表示内容
①	<p>表示が安定している時に Ⓞ を押してください。 拡張表示サインが点灯し、20g 単位で表示をします。 5 秒後、自動的に 100g 単位の表示に戻ります。</p> <p>※ Ⓞ を押している間は拡張表示を続けます。 キーを離してから 5 秒後に自動的に解除となります。</p>	 <p>自動的に解除</p> 

4章 ユーザパラメータについて

4-1. ユーザパラメータについて

DP-7500PW には、ユーザパラメータがあり、使用環境に応じて最適な動作をするように設定変更できます。下記のユーザパラメータ表をよくご覧になり、設定をしてご使用ください。

4-2. ユーザパラメータ表

番号	項目	設定値	機能説明（下線は初期化時設定）
#03	ブザー鳴音選択 表示固定モードをオンしているときに、表示固定したことをブザーで知らせることが出来ます。	000: 001~004:	<u>ブザーを鳴らさない</u> 表示固定時にブザーを鳴らす
#05	オートオフ時間（分）	000: 001: 002: <u>003:</u> 004: 005:	オートオフしない 5分後オートオフ 10分後オートオフ <u>15分後オートオフ</u> 30分後オートオフ 60分後オートオフ
#06	ジャーナルプリンタ使用(オプション機能用パラメータ) オプションのジャーナルプリンタ(JPS-507)を使用するときに設定します。	000: 001:	<u>無し</u> 有り
#10	はかり ID(オプション機能用パラメータ) はかりの機器番号を設定します。	000~099:	通信オプション使用時、電源オン時に表示 (<u>000 初期化時設定</u>)
#11	通信タイミング(オプション機能用パラメータ) オプションの通信の機能を使用するときに、データを送信するタイミングを指定します。	000: 001: 002: 003:	<u>通信無し(#12の条件で加算のみ行う)</u> #12の加算条件で送信 連続送信 状態変化毎送信
#12	加算タイミング(オプション機能用パラメータ) オプションの通信の機能が#11の設定値が001になっているときに、計量データを送信するタイミングを指定します。	000: 001: 002: 003:	<u>加算機能停止</u> 安定時送信(自動加算) 安定後取り除き送信(自動加算) 加算キーで送信(手動加算)
#13	通信タイプ(オプション機能用パラメータ) オプションの通信媒体を選択します。	000: 001: <u>002:</u> 003: 004: 005: 006:	Bluetooth™無線通信 ※DP-7500PWでは使用しません <u>RS232C</u> USBメモリ(パッチ) Bluetooth™無線モバイルプリンタ ※DP-7500PWでは使用しません USBメモリ(リアルタイム)

番号	項目	設定値	機能説明 (下線_は初期化時設定)
# 14	送信内容(オプション機能用パラメータ) <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-top: 5px;"> オプションの通信の機能を使用したときに出力するデータの種類を設定します。 設定に必要な項目の設定値を足した値を設定します。 </div>	001: ※DP-7500PW では使用しません <u>002: 正味量</u> 004: 風袋量 008: 総量 016: 日付 032: 時刻 064: ※DP-7500PW では使用しません 128: 状態フラグ	
# 15	通信速度(オプション機能用パラメータ) <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-top: 5px;"> オプションの通信の機能を使用するときに通信媒体に応じて設定するパラメータです。 </div>	<u>000: 9600bos</u> 001: 2400bps 002: 4800bps 003: 9600bps 004: 19200bps 005: 38400bps	
# 16	パリティ(オプション機能用パラメータ) <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-top: 5px;"> オプションの通信の機能を使用するときに通信媒体に応じて設定するパラメータです。 </div>	<u>000: なし</u> 001: 奇数 002: 偶数	
# 17	ストップビット長(オプション機能用パラメータ) <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-top: 5px;"> オプションの通信の機能を使用するときに通信媒体に応じて設定するパラメータです。 </div>	<u>000: 1ビット</u> 001: 2ビット	
# 18	CTS チェック(オプション機能用パラメータ) <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-top: 5px;"> オプションの通信の機能を使用するときに通信媒体に応じて設定するパラメータです。 </div>	<u>000: しない</u> 001: する	
# 23	拡張表示延長時間 <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 拡張表示の延長時間を変更することができます。 </div>	000: 拡張キーを離すと直ぐに拡張表示を解除 001~005: 拡張キーを離してから指定秒間、拡張表示を延長 (005 初期化時設定)	
# 24	送信時 SEnd 表示(オプション機能用パラメータ) <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-top: 5px;"> オプションの通信機能を使用するときに通信媒体に応じて設定するパラメータです。 </div>	000: 機能停止 001~008: データ送信時、指定秒数 SEnd 表示 (001 初期化時設定)	
# 25	充電電池使用(指示計用に限る) <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ※充電電池使用時は必ず 001 に設定してください 指示計の電源にニッケル水素タイプの充電電池を使用する場合に指定します。 ニッケル水素電池は終止電圧が乾電池より早いため、性能を維持するためにも予め設定をしてください。 また、ニッケル水素電池に付属される取扱説明書に記載の注意事項を遵守した上でご使用ください。 </div>	<u>000: 通常の電池使用時</u> 001: 充電電池使用時	
# 31	LED 輝度 <div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 表示固定中を示す LED 点灯時の輝度を調整します。 </div>	<u>000: 低輝度</u> 001: 中輝度 002: 高輝度	

番号	項目	設定値	機能説明 (下線_は初期化時設定)
#32	印字時の日付、時刻データ付加 (オプション機能用パラメータ) オプションのプリンタを使用したとき、データ印字時に日付、時刻データの付加の有無を設定します。	000: 日付印字なし、時刻印字なし 001: 日付印字あり、時刻印字なし 002: 日付印字なし、時刻印字あり 003: 日付印字あり、時刻印字あり	
#34	毎回紙送り量(オプション機能用パラメータ) オプションのプリンタ(JPS-507 及び無線プリンタ)に関するパラメータです。 一回の計算データを印字したあとの紙送り行数を設定します。	000: 無し 001~015: 指定行空送り(009 初期化時設定)	
#35	印字文字(オプション機能用パラメータ) オプションの無線プリンタに関するパラメータです。 印字文字を日本語または英語に選択できます。	000: 漢字 001: アルファベット	

4-3. ユーザパラメータの変更方法

	操作説明	表示内容
①	<p>⊖ を押しながら ⊕ を押してください。 ユーザパラメータ設定画面に移ります。</p>	
②	<p>ユーザパラメータの選択、設定値の変更は、以下の操作で行います。 設定が完了後、計量モードに戻るには、一度 電源をオフし、再び電源をオンしてください。</p> <p>重要) 設定値を変更した場合、変更内容を反映するため、必ず ⊖ を押して次の番号に進めてください。 数値を変えただけで電源をオフしても設定値は変更できません。</p> <p>⊖ : 次のパラメータ項目へ進みます。押し続けると自動で進みます。 ⊕ : パラメータの設定を「+ 1」します ⊖ : パラメータの設定を「- 1」します ⊖ を押しながら ⊕ : 前のパラメータ項目へ戻ります。</p>	

注) 「CLEAR」画面について

①	<p>ユーザパラメータ設定中に「CLEAR」を表示した場合 ⊖ を押してユーザパラメータ設定画面へ戻ってください。</p> <p>※「CLEAR」はオプション用の機能です。</p>	
---	--	--

5章 使用地域別の重力加速度について

DP-7500PW は使用地域を 7 の地域に区分しています。

はかりにはご使用いただける地域名、都道府県と、重力加速度の範囲を表示しています。

使用地域別の重力加速度の範囲については次の「使用地域別の重力加速度」を参照下さい。

表示している地域以外でご使用された場合、正しい計量ができないだけでなく、取引証明にはご使用いただけません。

他の地域でご使用される場合は修理検定が必要となりますので、ご購入いただいた販売店または、弊社へご相談ください。

使用地域別の重力加速度

地域名	都道府県	重力加速度の範囲 (m/s ²)
北海道地方	北海道	9.803～9.807
東北地方（北部）	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県	9.799～9.804
福島・新潟・北関東地方	福島、新潟県、茨城県、栃木県、群馬県	9.796～9.801
関東甲信地方 （茨城県・栃木県を除く）	東京都(八丈支庁・小笠原支庁を除く)、神奈川県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、長野県	9.795～9.799
東海・北陸・近畿 ・中国・四国地方	福井県、富山県、石川県(北陸 3 県) 静岡県、岐阜県、愛知県、三重県(東海 4 県) 大阪府、和歌山県、奈良県、滋賀県、京都府、兵庫県(近畿 2 府 4 県) 山口県、岡山県、鳥取県、広島県、島根県(中国 5 県) 香川県、愛媛県、徳島県、高知県(四国 4 県)	9.795～9.800
九州地方 （鹿児島県一部を除く）	東京都(八丈支庁・小笠原支庁に限る)、長崎県、福岡県、佐賀県、熊本県、宮崎県、大分県、鹿児島県(薩摩・大隈地方に限る)	9.794～9.797
沖縄地方(鹿児島県一部)	鹿児島県(薩摩・大隈地方を除く)、沖縄県	9.789～9.794

上記の内容についてご不明な点がありましたら、弊社に問い合わせてください。

参考：国土地理院のホームページ（<http://www.gsi.go.jp>）に、地域別の重力加速度について説明がありますのでご参照ください。

6章 その他

6-1. オプションの種類

DP-7500PW には、次のオプションを準備しています。

オプションに関するお問い合わせは、はかりをご購入された販売店までご連絡願います。

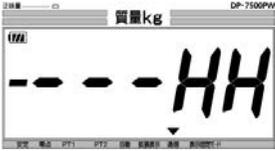
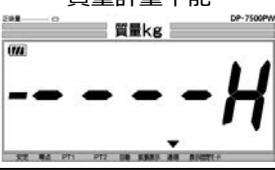
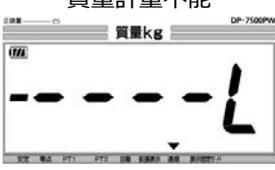
	オプション名	機能説明
①	Bluetooth™無線通信ユニット (工場出荷オプション)	弊社専用ソフトを利用して、無線を使ったはかりとパソコン間でのワイヤレス通信ができます。
②	無線プリンタ (Bluetooth™無線通信ユニット付き) (工場出荷オプション)	弊社指定のプリンタと接続し、計量データを印字することができます。
③	USB メモリ (工場出荷オプション)	USB メモリを介して、計量データを CSV 形式のファイルでパソコンへデータを出力することができます。
④	ジャーナルプリンタ JPS-507 (工場出荷オプション)	弊社指定のプリンタ (はかりと一体型) と接続し、計量データを印字することができます。

6-2. 指示計のエラー表示

下記のような表示が出た場合は、エラー表示ですので、対処方法に従って対処してください。

下記以外の表示がでた場合や、対処方法通りに対処しても回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
<p>電池残量少</p> 	電池の残量が少なくなっています。	新しい乾電池を準備または、全て新しい乾電池と交換してください。 新しい乾電池と古い乾電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。
<p>電池切れ</p> 	電池の残量が無くなっています。	全て新しい乾電池と交換してください。 新しい乾電池と古い乾電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。
<p>電圧低下</p> 	AC アダプタの電圧が大きく低下しています。	AC 電圧が低下しています。 別の電源コンセントへ差し替えた後、再度、電源をオンしてください。
<p>質量計量不能</p> 	質量が - 5 目量未満になっている場合に表示します。	⊖ を押してください。 また載台カバーに何かが接触している場合は取り除いてください。
<p>質量計量不能</p> 	質量が + 5 目量を超えている場合に表示します。	計量物を取り除くと質量表示になります。はかりのひょう量内で使用してください。
<p>質量計量不能</p> 	指示計と計量部が切断状態しています。 ※通信サインが点滅	計量部の電源が入っているか確認をしてください。 指示計と計量部の距離が 5m 以上離れている場合、指示計の前に立つと切断する場合があります。指示計と計量部の距離を短くしてください。 周囲に Wi-Fi のアクセスポイントが 3 台以上ある場合は、アクセスポイントの位置を変えるか、位置を変えても改善しない場合は、Wi-Fi の周波数帯を 5GHz に移動させてください。

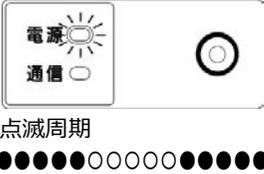
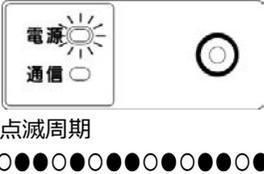
表示内容	原因	対処方法
<p>質量計量不能</p> 	<p>重い物を載せたまま電源オンした場合に表示することがあります。</p>	<p>載皿に何も載せず電源をオンしてください。 電源オン時に零調整出来る範囲は、ひょう量×+12%以下となります。</p>
<p>質量計量不能</p> 	<p>計量部の隙間に何か物が詰まっている状態で電源をオンした場合に表示することがあります。</p>	<p>物が詰まっていないことを確認してください。また、他の物が載皿に触れていないことを確認してから  を押してください。 電源オン時に零調整出来る範囲は、ひょう量×-7%以上となります。</p>
<p>質量計量不能</p> 	<p>はかりの使用で、重たい計量物を載せて  を押した場合に表示することがあります。</p>	<p>零点リセットできる範囲(ひょう量×1.9%)を超えています。載せた計量物を取り除いて  を押してください。</p>
<p>質量計量不能</p> 	<p>載皿に何か載せたまま電源オンし、その後取り除いて  を押した場合に表示することがあります。</p>	<p>載皿に何も載せず電源をオンしてください。 零点リセットできる範囲はひょう量×-1.9%以上となります。</p>
<p>データ蓄積件数のエラー</p> 	<p>蓄積データがメモリ容量を超えています。</p>	<p>蓄積しているデータをUSBメモリに転送し、蓄積データをクリアしてください。</p>
<p>プリンタエラー</p> 	<p>無線プリンタのロール紙をセットしていないか、無線プリンタの蓋が開いている可能性があります。</p>	<p>ロール紙をセットしていることを確認し、無線プリンタの蓋を閉めた上で、再度、電源をオンしてください。</p>
<p>通信時の異常</p> 	<p>通信プログラムソフトまたは通信媒体が起動していないか、通信距離範囲外の可能性があります。</p>	<p>左記通信媒体が起動していることを確認し、はかりを左記通信媒体に近づけ、再度、電源をオンしてください。 このエラーを一時的に解除したい場合は、  又は  を押し続けてください。 電源をオフするまでエラーを解除し、計量が可能となります。</p>
<p>データ蓄積件数の警告</p> 	<p>USBメモリに送信するための蓄積データがメモリ容量の90%を超えています。</p>	<p>蓄積しているデータをUSBメモリに転送し、蓄積データをクリアしてください。</p>

表示内容	原因	対処方法
<p>電子回路の異常</p> 	<p>電子回路に異常が発生した場合に表示します。</p>	<p>電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。</p>
<p>プリンタ充電時間の超過</p> 	<p>ジャーナルプリンタへの充電時間が10秒を超えた場合に表示します。</p>	<p>電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。</p>
<p>時計機能エラー</p> 	<p>時計機能を備えたオプション基板に搭載の時計機能に異常が発生した場合に表示します。</p>	<p>電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。</p>
<p>プリンタエラー</p> 	<p>無線プリンタのバッテリー残量が少なくなっています。</p>	<p>無線プリンタ付属のバッテリー充電専用アダプタにて無線プリンタを充電してください。</p>
<p>プリンタエラー</p> 	<p>無線プリンタから応答が無かった場合に表示します。</p>	<p>無線プリンタ付属のバッテリー充電専用アダプタにて無線プリンタを充電してください。</p>
<p>プリンタエラー</p> 	<p>無線プリンタの温度が上昇した場合に表示します。</p>	<p>はかりとプリンタの電源をオフし、十分に時間を空けてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。</p>

6-3. 計量部の表示

下記のような状態になった場合、対処方法に従って対処してください。

対処方法通りに対処しても回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
<p>電池残量少</p>  <p>※点滅周期 ●●●●○○○○●●●●</p>	<p>電池の残量が少なくなっています。</p>	<p>新しい乾電池を準備または、全て新しい乾電池と交換してください。</p> <p>新しい乾電池と古い乾電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。</p>
<p>電池切れ</p>  <p>※点滅周期 ○○●●●●●●○○●●●●</p>	<p>電池の残量が無くなっています。</p>	<p>全て新しい乾電池と交換してください。</p> <p>新しい乾電池と古い乾電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。</p>
<p>質量計量不能</p>  <p>※点滅周期 ●●●●○○○○●●●●</p>	<p>指示計と計量部が切断状態しています。</p> <p>※通信サインが点滅</p>	<p>指示計の電源が入っているか確認をしてください。</p> <p>指示計と計量部の距離が 5m 以上離れている場合、指示計の前に立つと切断する場合があります。指示計と計量部の距離を短くしてください。</p> <p>周囲に Wi-Fi のアクセスポイントが 3 台以上ある場合は、アクセスポイントの位置を変えるか、位置を変えても改善しない場合は、Wi-Fi の周波数帯を 5GHz に移動させてください。</p>

7章 仕様

■製品の外観・仕様については、改良のため予告なしに変更することがあります。

1. 品名 (型式) **SMOOZER™ (DP-7500PW)**
2. 計量方式 **電気抵抗線式**
3. 載台寸法 **700(W)mm×700(D)mm**
4. ひょう量系列

□DP-7500PW

ひょう量	目量	精度	最小測定量	最大引風袋量
200kg	0.1kg	1/2000	2kg	200kg

5. 表示部 1(指示計)

表示管	液晶表示管 (7セグメントタイプ)		
数字サイズ	メイン表示部	: 23.5(W)mm×45(H)mm	
表示内容	質量表示	: 最大 5 桁	
	電池残量表示 ()	: 電池残量に応じて 3 段階表示	
	安定サイン ()	: はかりが安定しているときに点灯	
	零点サイン ()	: 0±1/4 目量以内のときに点灯	
	正味量サイン(赤色 LED)	: 風袋引き中に赤色 LED が点灯	
	PT1/PT2 サイン()	: プリセット風袋引中に点灯	
	自動サイン()	: 自動加算モード時に点灯	
	拡張表示サイン()	: 拡張表示中に点灯	
	通信サイン ()	: 指示計と計量部が接続しているとき点灯	
	表示固定中サイン (赤色 LED)	: 表示固定中に赤色 LED が点灯	
表示固定モードサイン ()	: 表示固定モード時に点灯		

表示部 2(計量部)

電源 (赤色 LED)	: 計量部の電源が入っているとき点灯
通信 (赤色 LED)	: 指示計と計量部が接続しているとき点灯

6. 操作部

-  : 電源オン・オフキー
-  : 零点リセットキー、設定値入力キー
-  : 風袋引きキー、設定値入力キー
-  : ※キー (アスターキー)、設定値入力キー
-  : 加算・設定キー、データ送信キー (オプション時)
-  : 表示固定モードキー

7. 機能

零点リセット機能	零点のずれをリセットします (ひょう量の±1.9%以内)
風袋引き機能	ワンタッチ風袋引きで風袋量を引きます
プリセット風袋引き機能	設定した数値の風袋量を引きます
オートオフ機能	電池使用時に安定サイン点灯状態が設定時間過ぎると、自動的に電源をオフします
表示固定機能	はかりが安定したときに表示値を固定します (取引証明には使えません)
拡張表示機能	目量を 0.1kg から 0.02kg に切り替えます (安定サイン点灯時のみ使用できます)

8. 外観

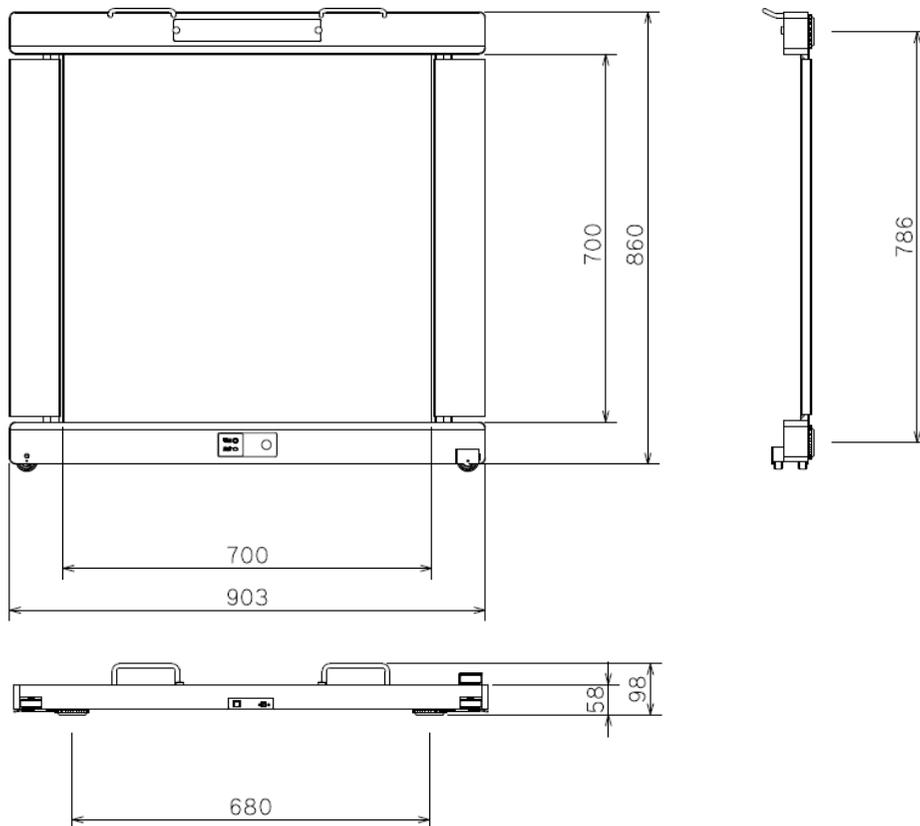
製品寸法	計量部 : 860(W)×903(D)×98(H)mm (手すりなし)
自重	計量部 : 約 27.9kg

9. 防塵・防水保護 指示計部 / IPX2 準拠、計量部 / 非防水

- 1 0. 電源 指示計、計量部 単 1 形乾電池×4 本あるいは AC アダプタ
 ※付属品は、指示計用 AC アダプタ、計量部用 単 1 乾電池×4 本)
 定格電圧 : DC6V
 消費電力 : 指示計 0.07W (オプション接続無し)、計量部 0.2W
- 1 1. 使用条件 使用温度範囲 : +5℃ ~ +35℃
 使用湿度範囲 : 30% ~ 85% R.H. (結露無きこと)
- 1 2. 適用法規 日本国計量法 (JIS B 7611-2: 2015 L レベル)
- 1 3. 機器構成 指示計と計量部は Bluetooth™ low energy により接続
 適合規格 Bluetooth™4.2 (Bluetooth™ low energy Single mode)
 使用周波数 2.4GHz 帯 (約 2.402~2.480GHz)
 通信方式 FHSS 方式
 接続距離 約 5m (障害物が無い場合)
- 1 4. オプション 指示計スタンド (分離スタンド型、工場出荷オプション)
 手すり (工場出荷オプション)
 Bluetooth™無線通信ユニット (工場出荷オプション)
 無線プリンタ (Bluetooth™無線通信ユニット付き) (工場出荷オプション)
 USB メモリ (工場出荷オプション)
 ジャーナルプリンタ JPS-507 (工場出荷オプション)

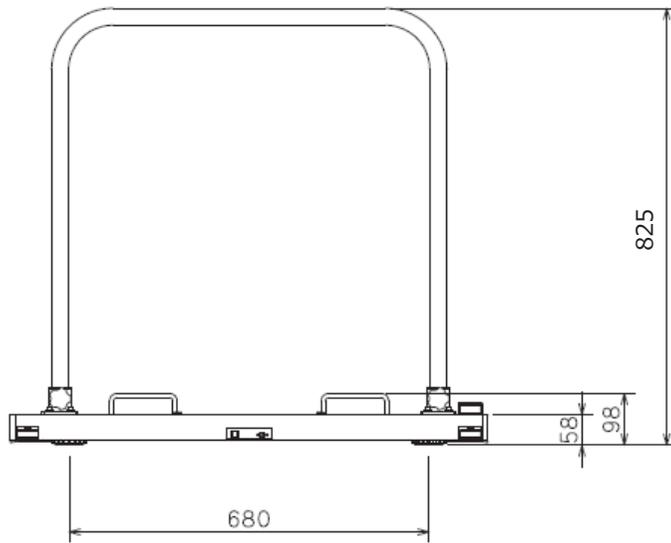
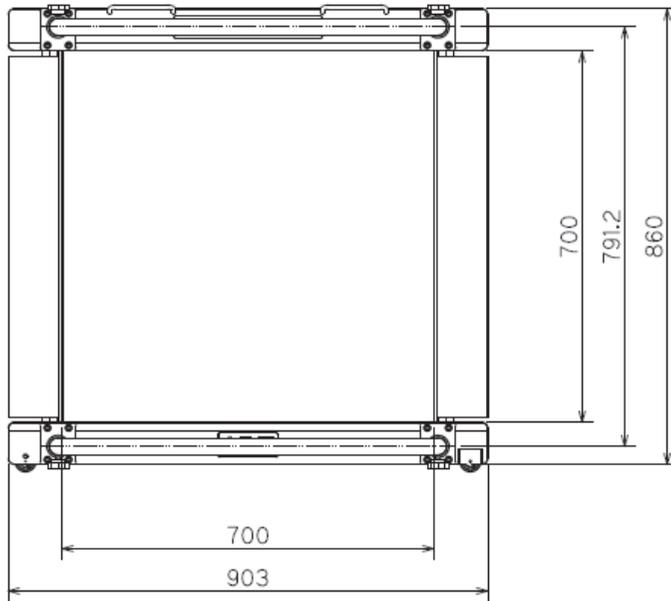
1 5. 外観寸法図

計量部
 標準タイプ



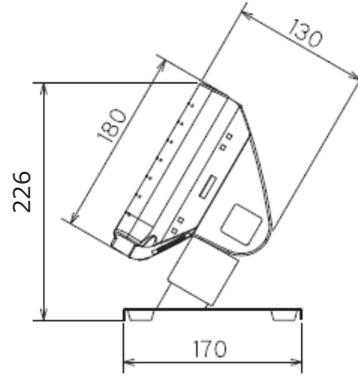
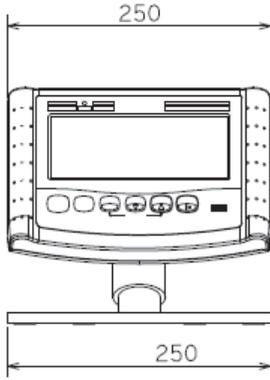
計量部

手すり付きタイプ (工場出荷オプション)

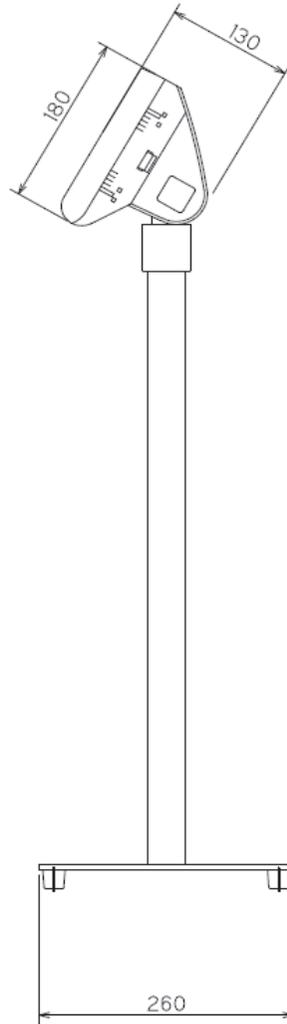
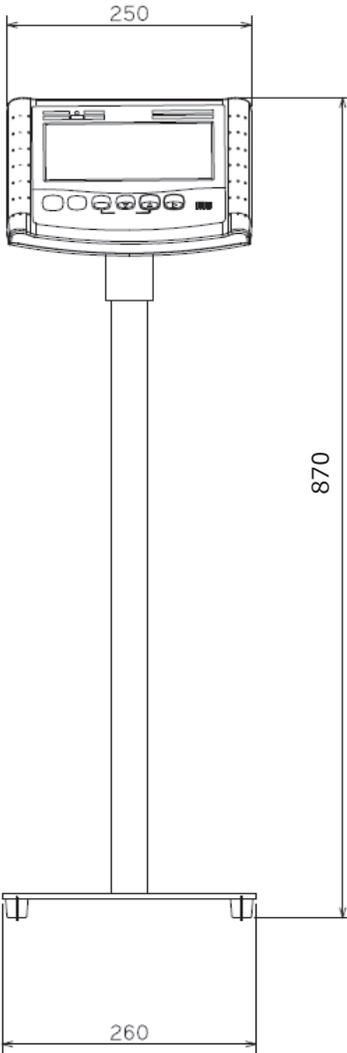


指示計

標準セバレストランド



分離スタンド (工場出荷オプション)



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

本社営業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号		TEL.078-918-6540
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	KDX浜松町センタービル4階	TEL.03-5776-3123
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	朝日生命名古屋栄ビル5階	TEL.052-238-5731
千葉営業所	〒264-0025	千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	ショー・エム都賀1階	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒812-0018	福岡市博多区住吉4丁目3番2号	博多エイトビル1階	TEL.092-471-1921